

目 次

1. 挨拶 本間 慎 (フェリス女学院大学 学長) (1)
2. フェリス女学院大学 第3回日本文学国際会議プログラム (3)
3. 個別報告 (12日)
 - (1) 戦下の演芸 —落語・漫才・話芸の戦争体験—
..... 李 建志 (県立広島女子大学助教授) (5)
 - (2) ニュージーランドの非核政策と『黒い雨』、「祭りの場」
..... 千種 キムラ・ステイーブン (ニュージーランド・カンタベリー大学教授) (52)
 - (3) 永井隆博士と長崎原爆
..... 頼 振南 (台湾・輔仁大学教授) (60)
 - (4) 「わだつみの声」の戦争
..... 朴 裕河 (韓国・世宗大学助教授) (80)
 - (5) ベトナム現代文学と戦争 —「新傾向文学」が消せなかった、戦争の刻印—
..... 加藤 麻子 (フェリス女学院大学非常勤講師) (95)
4. 基調講演 戦時下の女性像—女性表象と戦争
..... 若桑 みどり (川村学園女子大学教授) (105)
5. 総括シンポジウム (12日)
(126)

6. 個別報告 (13日)

- (6) 日露戦争と芥川龍之介の政治意識 — 「少年世界」を中心として—
..... 曹 慶淑 (フェリス女学院大学大学院生) (152)
- (7) 「鄭一家」と「春秋」における共同幻想論
..... 王 姿雯 (台湾・輔仁大学大学院生) (169)
- (8) 小林よしのりの「わしズム」における戦争のレトリック
..... Annette Schad-Seifert [シャート=ザイフェルト・アネッテ] (ドイツ・ライプツィヒ大学助教授) (201)
- (9) 戦前大陸における「外国語」としての日本語教育
..... 徐 敏民 (中国・華東師範大学教授) (212)
- (10) 敗戦をふりかえる眼差し — 林美美子「浮雲」における小説と映画—
..... 紅野 謙介 (日本大学教授) (224)

7. 特別報告 戦争の傷跡

- 大石 芳野 (フォト・ジャーナリスト) (235)

8. 総括シンポジウム (13日)

(252)

9. フェリス女学院大学日本文学国際会議・閉会の辞

- 宮坂 覺 (大学院人文科学研究科長) (276)

10. 記憶と語り、そして伝承——会議をふりかえって

- 諸橋 泰樹 (278)

11. 発表者・講演者紹介

- (282)

12. 編集後記

- (286)

声・映像・ジャーナリズム

— メディアの中の戦争と文学

— フェリス女学院大学日本文学国際会議 —

発行：2005年3月31日 初版1刷

編集：フェリス女学院大学

発行所：〒245-8650 神奈川県横浜市泉区緑園4-5-3

発行者 TEL 045(812)8211(代) FAX 045(812)8822

フェリス女学院大学 本間 慎

印刷・製本：竹田印刷株式会社

〒114-0016 東京都北区上中里2-9-1
